

第48回「交通図書賞」決まる

公益財團法人交通協力会は、交通新聞社共催、一般社團法人日本交通協会協賛、一般財團法人交通経済研究所後援により、1975年度（昭和50年度）から「交通図書賞」を制定、実施しています。2022年度（令和4年度）の第48回「交通図書賞」は、審査委員による慎重な選考の結果、次の図書に贈られることが決まりました。表彰式は3月24日（金）、日本交通協会の大会議室で行い、著・編者に賞状と賞金、出版社には記念品がそれぞれ贈られます。

「交通図書賞」の趣旨に賛同し、多数ご応募ご推薦くださいました著・編者ならびに出版社各位に対し、厚くお礼申し上げます。次回も一層のご協力をお願いいたします。なお、選考経過、受賞図書の紹介は3月23日（木）付の交通新聞に掲載します。

◇第一部（経済・経営）

宿利 正史・軸丸 真二編

「国際交通論 政策・産業とその展望」

（東京大学出版会）

◇奨励賞

鐵坊主著

「鉄道会社 データが警告する未来図」

（河出書房新社）

審査委員

（敬称略・順不同）

国土交通省大臣官房総括審議官 加藤 進

鉄道総合技術研究所理事長 渡辺 郁夫

東日本旅客鉄道副社長 岩田 勝巳

元国土交通省運輸審議会委員 伊勢 洋子

元日本テレコム専務取締役 守弘

稻吉 晃著

「港町巡礼 海洋国家日本の近代」

（吉田書店）

◇第3部（歴史）

中村 英大編著

「鉄道安全解体新書」

（オーム社）

◇第4部（一般）

該当書なし

△第4部（一般）
該当書なし

後 協 共 主 催 賛 交 通 協 力 會
援 賛 催 交 通 新 聞 社 會
交通 経 济 研 究 所